

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	障害者就労支援事業所さびゆいえ
住 所	京都府宇治市宇治陸山9番地11
電話番号	0774-23-0320

事業所番号	2611201019
管理者名	下前 拓也
対象年度	2022年度

(I) 労働時間	
①1日の平均労働時間が7時間以上	
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満	
⑧1日の平均労働時間が2時間未満	
55点	
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点	

(II) 生産活動	
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者へ支払う賞金の総額以上	○
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者へ支払う賞金の総額以上	
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者へ支払う賞金の総額以上	
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者へ支払う賞金の総額以上でない	
40点	
①40点 ②25点 ③20点 ④5点	

(III) 多様な働き方（※）	
◎ ①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
②利用者を職員として登用する制度	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
④フレックスタイム制に係る労働条件	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項	
就業規則等で定めている	○
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
小計（注1） 8 35点	
（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点	

(IV) 支援力向上（※）	
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	
参加した職員が1人以上半数未満であった	
参加した職員が半数以上であった	○
②研修、学会等又は学会誌等において発表	
1回の場合	
2回以上の場合	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ	
いずれか一方のみの取組を行っている	
いずれの取組も行っている	○
◎ ④販路拡大の商談会等への参加	
1回の場合	
2回以上の場合	○
◎ ⑤職員の人事評価制度	
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○
⑥ピアサポーターの配置	
ピアサポーターを職員として配置している	
⑦第三者評価	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	
小計（注2） 8 35点	
（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点	

(V) 地域連携活動	
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○
10点	
1事例以上ある場合：10点	

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	
生産活動	5点	20点		25点		40点			
多様な働き方	0点	15点	25点	35点					
支援力向上	0点	15点	25点	35点					
地域連携活動	0点		10点						

合計	
175	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（R4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	3,349	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	668	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	-------	----	-------------------	-----	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賞金総額	円	収支	円
-----------------	---	--------------	---	----	---

前年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	95,976	円	利用者に支払った賞金総額	72,149	円	収支	23,827	円
-----------------	--------	---	--------------	--------	---	----	--------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（R4年度）における実績（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 名
 ※取得を進めた免許等：
 制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数 名
 ◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している
 ◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している
 ※登用した日 年 月 日
 勤務形態：
 就業時間： 時 分～ 時 分
 職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数 名
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日
 就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分
 職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数 名
 ※実施した期間： 月 日～ 月 日
 就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分
 職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数 1名
 ※実施した期間： 4月 1日～ 3月 31日
 就業時間（短時間）： 9時30分～15時00分
 職務内容：環境美化および営繕作業補助

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数 3名
 ※実施した期間： 4月 1日～ 3月 31日
 就業時間（早出の場合）： 時 分～ 時 分
 就業時間（遅出の場合）： 10時00分～16時00分
 職務内容：調理補助および接客

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数 1名
 ◎計画的付与制度を活用した人数 名
 ※取得した制度 有給休暇の時間単位取得
 計画的付与制度
 取得した期間： 3月24日
 取得日数・時間 3時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数 名
 ※取得した内容：
 取得した期間： 月 日～ 月 日
 就業時間： 時 分～ 時 分
 職務内容：

(※)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（R4年度）における実績（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
 ◎研修実施回数 外部 2回/内部 回
 対象職員数 11人
 うち研修受講者数 10人
 ※研修名 倫理研修
 研修講師 同志社大学 空閑浩人氏
 実施日・受講者数 11月 30日 5人
 2月 22日 5人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回
 ※研修、学会等名
 実施日 月 日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
 ◎他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※先進的事業者名 障害者支援施設・農 ぶらぼんとファーム
 実施日/参加者数 3月 24日 4人
 ※他の事業所名 障害者支援施設 魁
 実施日/参加者数 3月 24日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数 3回
 ※商談会等名 カフェ弁当・スイーツ販売
 主催者名 (株)星和電機
 日時 11/17, 11/25, 12/15
 内容 弁当・スイーツ販売の方法 価格交渉等

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
 ◎当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 H28年 7月 1日
 人事評価制度の対象職員数 3名
 うち昇給・昇格を行った者 3名
 当該人事評価制度の周知方法 就業規則・サイボウズ等

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
 ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している
 ※配置期間 月 日～ 月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等



◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(※)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	障害者就労支援事業所さびゆいえ	事業所番号	2611201019
住 所	京都府宇治市宇治蔭山9番地 1 1	管理者名	下前 拓也
電話番号	0774-23-0320	対象年度	2022年度

地域連携活動の概要	
<p><活動内容></p> <p>城陽茶業組合との連携 商品開発</p> <ul style="list-style-type: none">・活動場所 就労継続支援A型事業所 さびゆいえ・実施日程 2023年2月～現在も継続中・実施生産活動 甜茶・抹茶を使用したパウンドケーキの製造・利用者数等 就労継続A型利用者2名	<p><活動の様子></p> <ul style="list-style-type: none">・2023年2月 甜茶・抹茶を使用したパウンドケーキやクッキーの開発依頼あり サンプルを使いパウンドケーキを4種類作成 4月頃に先方と打合せを行い、今後の展開を協議・2023年4月現在 試作品の作成中 <p>龍谷大学・政策学部学生とブランディング等で連携開始</p>  
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">・城陽の作業組合との連携・栽培した茶の有効利用、販路拡大・他業種との連携によるノウハウの蓄積・A型利用者の就労環境及び工賃の向上	
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none">・A型利用者が作業を分担し効率的に取り組む・利用者のやりがいや自信・より質の高い商品を開発し、本格的実施に向けて取り組む	

連携先の企業等の意見または評価

城陽の茶農家から、カフェさびゆいえで製造しているパウンドケーキやクッキーに、城陽茶業組合としての相談で、茶を使った商品の製造依頼あり。

城陽茶業組合は、一昨年からこのような活動を実施しており、現在城陽市内で『一匙の極み』という商品名でアイスクリーム等販売。新たに福祉との連携を考えておられ今回の開発に至る。

連携先企業名	城陽茶業組合	担当者名	菊岡氏
--------	--------	------	-----